

Aoyama Jun 青山 潤 様

大槌町観光交流協会
コンテンツビジネス戦略事業部会
【特命顧問のご紹介】

東京大学大気海洋研究所 大槌沿岸センター長

【略歴】

東京大学教授、1967年生まれ、神奈川県出身、博士（農学）。専門は魚類生態学。主にウナギの研究の傍らエッセイストとしても活動。「アフリカによろり旅」（2007年、講談社）にて第23回講談社エッセイ賞受賞。近著に「さんりく 海の勉強室」（2021年、岩手日報社）。

【研究キーワード】魚類生態、回遊、生活史、進化

【研究分野】ライフサイエンス、水圏生産科学

【受賞】日本農学進歩賞(2004)、講談社エッセイ賞(2007)

【論文】

"Hagihara Seishi, Jun Aoyama, Daniel Limbong, Katsumi Tsukamoto (2020) "Morphological, ecological and physiological characteristics of downstream migrating and non-migrating Pacific bicolor eels *Anguilla bicolor pacifica*. *Journal of Fish Biology*. DOI: 10.1111/jfb.14528"
「吉村健司・青山潤 (2019) 流通の歴史的変遷から見る三陸サケの社会的機能. *地域漁業研究* 59:138-145.]

"Aoyama Jun, Sam Wouthuyzen, Michael J. Miller, Hagi Y. Sugeha, Mari Kuroki, Shun Watanabe, Augy Syahailatua, Fadly Y. Tantu, Seishi Hagihara, Triyanto, Tsuguo Otake, and Katsumi Tsukamoto (2018) Reproductive ecology and biodiversity of freshwater eels around Sulawesi Island Indonesia. *Zoological Studies* 57:30 doi:10.6620/zs.2018.57-30"

【書籍出版物】

「さんりく 海の勉強室」（岩手日報社 2021年4月1日）

「によろり旅・ザ・ファイナル 新種ウナギ発見へ、ロードル特殊部隊疾走す！」
（講談社 2013年12月12日）

「うなドン 南の楽園によろり旅」（講談社 2011年2月18日）

「アフリカによろり旅」（講談社 2007年2月10日）

【所属学協会】日本水産学会、日本魚類学会

【青山先生からのメッセージ】

2014年に大槌町の研究センターへ着任しました。これまでウナギを求めて太平洋のど真ん中からアジア、アフリカ、オセアニアなど世界各地を巡り、泣いたり、笑ったり、怒ったり、色々な経験をしてきました。こうして得られた科学研究の成果には脳みそを揺さぶるような感動がありました。

一方、研究の過程にも魂を揺さぶられるような人や自然、そして思いもよらぬ物語との出会いがあったのです。そんな感動に出会うたび、やっぱり世界は広いなあと感じたものです。

でも灯台下暗し。三陸の片隅にすごい町がありました。てんでバラバラなのに妙に団結していて、クールなくせに異様に熱い。どんな場所でも少し掘れば、感心、感動、もしくは爆笑の物語を見つけることができます。特命顧問として、こんな大槌町の魅力を発信するお手伝いができれば幸いです。

【青山先生へのご取材】〒028-1102 岩手県上閉伊郡大槌町赤浜一丁目19番8号
東京大学大気海洋研究所附属国際・地域連携研究センター地域連携研究部門 大槌研究拠点
電話：0193-42-5611 FAX：0193-42-5612
Email：jaoyama@aori.u-tokyo.ac.jp